

2018年の最終号に当たり、今年1年の観光業界を本紙の見出しと写真で振り返る。20年までの訪日外客数4千万人達成へ着実に歩を進める一方、地震、台風、豪雨と、多くの自然災害が発生。北海道や西日本など各地で深刻な風評被害に見舞われた。宿泊業界では民泊新法が施行。人手不足に対応する外国人労働者の受け入れも具体的な議論が進んだ。

1月

■「出国税」創設、観光財源に自衛隊、公明党が賛同 観光財源に自衛隊、公明党が賛同。観光財源に自衛隊、公明党が賛同。観光財源に自衛隊、公明党が賛同。

2月

■環境維持が、過度制限が観光客に 環境維持が、過度制限が観光客に。環境維持が、過度制限が観光客に。環境維持が、過度制限が観光客に。

7月

■会長に菅本氏選出 日本温泉協会が菅本氏選出。会長に菅本氏選出。日本温泉協会が菅本氏選出。

8月

■西日本豪雨、各地で風評被害 西日本豪雨、各地で風評被害。西日本豪雨、各地で風評被害。西日本豪雨、各地で風評被害。

9月

■2・7倍の740億 観光庁の2019年度予算の概算要求額が2・7倍の740億。観光庁の2019年度予算の概算要求額が2・7倍の740億。

3月

■震災の水害へ 震災の水害へ。震災の水害へ。震災の水害へ。震災の水害へ。

4月

■「海の日」を7月20日 国民の日の「海の日」を7月20日。国民の日の「海の日」を7月20日。国民の日の「海の日」を7月20日。

5月

■日露の観光交流促進 日露の観光交流促進。日露の観光交流促進。日露の観光交流促進。

6月

■建設投資、5年で8倍 建設投資、5年で8倍。建設投資、5年で8倍。建設投資、5年で8倍。

10月

■「ふっこう割」開始 北海道振興策として「ふっこう割」開始。北海道振興策として「ふっこう割」開始。

11月

■観光交流の質向上へ 観光交流の質向上へ。観光交流の質向上へ。観光交流の質向上へ。

12月

■規定ない手続き 規定ない手続き。規定ない手続き。規定ない手続き。

12月

■大阪万博の開催 大阪万博の開催。大阪万博の開催。大阪万博の開催。

見出しで振り返る2018年の観光

成立 観光財源の財源確保に向け、出国税に課税する国際観光旅客税法が参院本会議で可決、成立した。来年1月7日、観光庁が「海の日」を7月20日に固定化するよう超党派の議員連盟が求めることから、日本旅行業協会(JATA)など観光関係者から約10万人が出府の働きかけがあった。観光財源の活用と温泉地等の課題解決について意見交換した。(31日付)



東武トップツアーズ 旅を通じて出会い、さらなる発見と感動を求め、また新たな旅に出る。人と人が繋がった時、感動がカタチになり動き始める。この1年皆さまの感動とご一緒できたことに心より感謝いたします。東武トップツアーズは来年も皆さまのより良き旅のパートナーとして新たな夢・感動を求めてまいります。